

令和5年度小田原市脱炭素先行地域づくり事業プロジェクト管理支援業務委託 公募型プロポーザル 評価基準表

①能力評価

評価項目	評価点	判断基準	得点化基準
同種業務または類似業務の実績	60	平成25年度以降(過去10年間)に受注し、かつ履行した同種業務や類似業務の実績数(最大6件) ※様式第3号に記載の上、契約書(鑑)の写しを添付すること。	同種業務に当たる実績:1件につき10点 類似業務に当たる実績:1件につき5点 同種業務に当たる継続中の契約:1件につき8点 類似業務に当たる継続中の契約:1件につき4点
業務遂行能力	30	責任者及び担当者の業務実績数(最大2件) ※様式第4号に記載の上、契約書(鑑)の写しを添付すること。	同種業務に当たる実績:1件につき15点 類似業務に当たる実績:1件につき8点 同種業務に当たる継続中の契約:1件につき12点 類似業務に当たる継続中の契約:1件につき6点
組織の環境マネジメントシステムの認証取得等の状況	5	ISO14001、エコアクション21、エコ・ファースト制度、エコステージ、地方公共団体による認証制度のうち第三者による環境マネジメント認証取得の有無 TCFDへの賛同、SBTの認定、RE100参加の有無 ※様式第2号に記載の上、証明書の写し等を添付すること。	2つ以上で5点、1つで3点。
組織のワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等取得状況	5	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、次世代育成支援対策推進法、青少年の雇用の促進等に関する法律、小田原市女性活躍推進優良企業認定制度、おだわらSDGsパートナー制度に基づく認定の有無 ※様式第2号に記載の上、証明書の写し等を添付すること。	2つ以上で5点、1つで3点。
小計	100		

②企画提案評価

評価項目	評価点	判断基準	得点化基準	
企画提案書	業務工程	10	効率的かつ効果的に業務を推進することができる具体性、妥当性の高い工程となっている。	極めて優れる 評価点×1.0
	業務理解度	10	本市の脱炭素先行地域に係る業務内容や背景、課題などを理解している。	優れる 評価点×0.8
	連絡会議・協議会運営及び進捗報告支援	30	関係事業者と円滑かつ柔軟に協議体制を整え、効率的に進捗状況を整理することができる。	相当 評価点×0.6 やや劣る 評価点×0.4
	商店街への対応窓口	40	専門性を有した人員などを配置し、計画対象施設へ適切な説明等を行い、補助金申請が支援できる体制をとれる。	劣る 評価点×0.2 不適格 評価点×0.0
	再エネポテンシャル等の検討	30	東京電力ホールディングス株式会社と適切な連携を図り、要求を満たす検討を行える。	※1項目でも不適格があった場合は、失格とする。
	講演会の開催	20	市民等にとって、わかりやすい題材を提案できる。	
	独自提案	10	仕様書に掲げる事項以外について、独自性の高い提案がされている。	極めて優れる 評価点×1.0 優れる 評価点×0.8 相当 評価点×0.6 やや劣る 評価点×0.4 劣る 評価点×0.2 無し 評価点×0.0
	地域経済への貢献	10	地域経済貢献について具体的な提案がある。(市内在住者の雇用、市内での物品調達、地元事業者との協力等)	
小計	160			

③価格評価

評価項目	評価点	判断基準	得点化基準
価格評価	100	参考見積書に記載の見積額を対象として、右に示す方法に基づき価格点を付与する。なお、見積額が上限額を超過している参加者は失格とする。	参加者のうち、価格が最も低額であるものを第1位とし、価格点の満点である100点を付与する。その他の参加者の価格点は、第1位の見積金額(最低価格)と当該参加者の見積価格との比率により算出する。 価格点 = 100点 × (最低価格 / 見積価格) ※小数第1位まで求める(小数第2位を四捨五入)。
小計	100		

①能力評価	100	※事務局が実施。
②企画提案評価(160点×5人)	800	※委員5名の合計点。なお、各委員の審査内容は公表しない。
③価格評価	100	※事務局が実施。
合計	1,000	